

夏休み中のすごし方 **自分の命は自分で守る**

自分の正しい判断力で行動を

いよいよ夏休みがはじまります。休み中は、自分自身の生活を自分で見つめ、責任ある行動をする訓練の場だと思えます。しかし開放感に浸りすぎ、間違った判断で生活すると様々な災難が襲いかかってきます。暑さに負けない強い意志で有意義で安全な休みにして下さい。

判断 1 生活、学習の計画を立て、規則正しい生活をする。
休みにになると、とかく生活が不規則になりがちです。「起床・就寝・食事・テレビ等」の生活時間がルーズにならないように気をつけましょう。事前に立てた計画をきちんと実行して下さい。

判断 2 外出時は、行き先と帰宅時間を家の人に言う。
また、服装が派手にならないよう、中学生らしい服装を心がけましょう。深夜徘徊（夜遅く子どもがふらついていること）は補導の対象となります。帰宅時間は午後6時前が当たり前です。

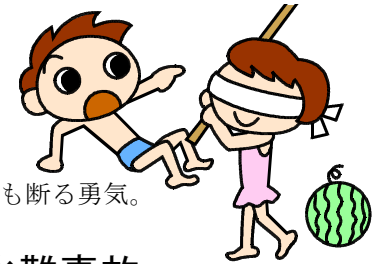
判断 3 不審者に注意
あやしいなと思ったら相手にしない、近づかない。大声を出したり近くの民家に逃げる。もし何かあったら即110番を。その後学校へ連絡しよう。今年もこれまで不審者情報が多々ありました。

判断 4 金銭の貸し借りや無計画な使い方はしない。
お金の使い方に十分注意しましょう。大きなお金は持ち歩かないこと。金銭強要、恐喝等があったら大声を出すか、近くの大人に助けを求めましょう。恐喝はその人の雰囲気を見て近づいてきます。

判断 5 万引は絶対にしない。
言い訳無用。疑われる行為は慎む。（手提げバッグを持って店へ入る等）家族はもちろんのこと、多くの関係者に迷惑をかけるようなことは一切しない。周りが悲しむようなことは絶対にしない。



判断 6 友達同志だけの外泊はしない。
友達同志だけの勝手な外泊は認められません。



判断 7 喫煙・飲酒はしない。
開放感から飲酒・たばこへのいたずら絶対にしない。勧められても断る勇気。

判断 8 事故に気をつける。交通事故・水難事故
路上では遊ばない。バイクや自動車の無免許運転は絶対にしない。自転車の二人乗り、並進、無灯火等は重大事故につながります。放置自転車に乗ることも窃盗罪になります。交通ルールを守ること。海川等での事故は毎年全国で起こっています。水泳は定められた所で監視員のいるところで泳ぐこと。遊泳禁止区はだめです。（プール、公営海水浴場）
*平成14年 平成16年 平成18年の水難事故が実際にありました。

判断 9 生徒同志でのカラオケボックスやゲームセンター、ボウリング場などの遊技場利用は禁止です。（保護者同伴で）
生徒同志の金銭を伴う遊技場への出入りはいけません。文化施設などと違って、トラブルが多いのが事実です。また、当然ですが18歳未満出入り禁止の場所には、保護者同伴でも禁止です。

実際に平田中生徒でいっている人がいました。

判断10 インターネット、不審電話、メール注意
インターネットは便利ですがいろいろな危険があります。うそ、間違い情報も多数飛び交っています。掲示板に他人の名前を書き込んだり誹謗中傷するなどして、警察沙汰に発展しているケースもあります。たとえ匿名でもすべてどこから発信されたかわかります。不審電話やメールにも注意。相手をよく確かめて慎重な対応を。便利の中に隠れた罠に注意！

その他
*遠距離の旅行は、保護者が責任もてる大人と一緒に行きましょう。学割が必要な場合は「学割申請書」を提出してください。
*休み中の部活動について
計画表に従って、きちんと活動しましょう。無断欠席はしないこと。
*緊急の場合は、学校に連絡してください。



学校 TEL 22-3014 担任の先生：

酒田警察署 TEL 22-6611
北上駐在所 TEL 25-2110 東酒田駐在所 TEL 94-2241

保護者の皆様へ
◎子どもと触れ合う時間を
◎子どもに仕事、手伝いを
◎子どもの友達＝保護者同志も友達に
PCもっている保護者の皆様へ



*最近PCでのオンラインゲームがやはり生活リズムを乱している生徒が多数います。PCの使用が全く自由でフィルタリングすらかけていないことが多々あります。夏休みもう一度PCの使用の仕方を家族で話し合い、本人任せにならないようにお願いします。

自分で守る命